

試合番号	201	試合会場	国立代々木競技場第二体育館	観客数	2,283
開始時間	15:00	終了時間	17:12	試合時間	02:12
主審	澤 達大	副審	森口 豊		
<b>東京グレートベアーズ</b>	通算 7勝 16敗 ポイント: 25	<b>ヴォレアス北海道</b>	通算 2勝 19敗 ポイント: 7		
<b>監督コメント</b> 本日もたくさんの観客に囲まれて、私たちのホームゲームで勝利を掴むことができて嬉しく思います。第1セットを落としましたが、ゲームを修正して結果を運んでくれた選手に感謝いたします。セットを重ねるとともに私たちのパレーポールのスタイルをどんどん出すことができ、とても良いゲーム内容でした。明日は、さらに私たちのパレーポールのスタイルを磨いていきたいと思っています。	3	21 第1セット	25	1	<b>監督コメント</b> 私たちの努力と戦う意欲は試合全体を通して良かった。私たちに必要なのは、より高いオリアイ継続的に示すことだけです。第2セットと第4セットの攻撃は、第1セットと第3セットのレベルには及びませんでした。また、速い攻撃スタイルのチームに対して、より良いサーブを打つ必要があります。調整できる細かい部分がたくさんあるので、そこを改善し、明日より良い試合にしていきたいです。今日はファンの皆様にとってエキサイティングな試合だったと思いますし、我々も楽しむことができました。明日が楽しみです。
		26 第2セット	24		
		25 第3セット	23		
		25 第4セット	14		
		第5セット			
<b>要約レポート</b>	年明け初勝利を目指す東京グレートベアーズとヴォレアス北海道の対戦。第1セット、前週と同じメンバーで臨んだ東京GB。序盤、ヴォレアスは張の攻撃で一步リードする。東京GBはサーブで相手にプレッシャーをかけて柳田、後藤を中心に点を重ねる。お互いに譲らない緊迫した展開でゲームは進む。東京GBはブロックの切り返しから攻撃を組み立てなおし、笠利が得点するなどテクニカルタイムアウトを迎えた。終盤ヴォレアスが走り、勝負強さを見せてセットを先取した。第2セット、序盤、東京GBのサーブが走りリードする。古賀のディフェンスなどから少しずつペースを掴んでいき点差を離すも、ヴォレアスはルークのスパイクや井上のサーブでリズムを作り直すのが追いつくことができず、東京GBがセットを奪う。第3セット、東京GBは柳町の攻撃を中心に序盤から流れを掴み試合を優位に進める。ヴォレアスは米村のサーブで連続得点をあげ追い上げを見せるも、東京GBは戸崎の攻撃でヴォレアスを寄せ付けずセットを連取した。第4セット、東京GBは序盤から戸崎や柳町の攻撃で一步抜け出しリードする。ヴォレアスはルークや張のスパイク、本澤のサービスエースで応戦するが点差を縮めることができず、最後は東京GB柳町の強烈な攻撃で勝利を決めた。				
試合番号	202	試合会場	ANGアリーナ (安曇野市総合体育館)	観客数	757
開始時間	14:00	終了時間	15:29	試合時間	01:29
主審	慈眼 雅啓	副審	戸川 太輔		
<b>VC長野トライデンツ</b>	通算 1勝 20敗 ポイント: 6	<b>サントリーサンバーズ</b>	通算 18勝 3敗 ポイント: 51		
<b>監督コメント</b> 寒い中、会場に来ていただきありがとうございます。試合の入りは悪くなったのですが、単発的なミスが出てしまいました。サントリーの強いサーブに苦しめられ、また高いブロックにも苦しめられました。自チームのサーブが機能しないと、サントリーの攻撃を防ぐことはできません。明日はしっかりと自分達のサーブが打てるようにし、勢いを持って戦いに挑みたいと思います。本日も沢山のご声援ありがとうございます。明日もよろしくお願いたします。	0	22 第1セット	25	3	<b>監督コメント</b> 本日もサンバーズへのご声援ありがとうございます。VC長野のホームゲームでしたが、サンバーズのプレーにも温かい声援をいただくことができて、非常に嬉しく思います。今日の試合は大部分をコントロールすることができたと思いますが、我々の攻撃に関してはVC長野のブロック&ディフェンスに阻まれ、決定率を伸ばすことができなかった点が課題になると思います。明日の試合までに修正できるポイントを見つけ、更なるチームの成長へと繋がるよう、チャレンジしながらチーム作りをしていきたいです。雪の降る寒い日にもかかわらず、会場へ応援に駆けつけてくださったファンの皆様ありがとうございます。ともに「PLAY HARD」し熱く後悔の残らない毎日を通しましょう。明日もサンバーズへのご声援よろしくお願いたします。
		20 第2セット	25		
		21 第3セット	25		
		第4セット			
		第5セット			
<b>要約レポート</b>	VC長野トライデンツが長野県安曇野市ANGアリーナにサントリーサンバーズを迎えての一戦。第1セット、序盤サントリーは精度の高いブロックと、大宅の的を絞らせないスワイクで試合を優位に進める。一方VC長野は山田のサービスエースで10-10と追いつくと、修がアタック、ブロックで連続得点し引き離しにかかると、小野寺、藤中(謙)の連続ブロックで勢いに乗ったサントリーは中盤以降リードを被らず25-22でこのセットを取った。第2セット、VC長野・山田のアタックポイントから始まったが、サントリーは中盤でVC長野をとらえ、藤中(謙)の2連続ブロックを含む4連続得点でVC長野を突き放した。その後、セッター大宅はムセルスキーにボールを集め、サントリーが25-20でセットを連取した。第3セット、ムセルスキーが確実に得点を重ねるサントリーに、VC長野は修、トレント、山田と対抗する。中野、備の好レシーブが得点につながらず、苦しい展開となったVC長野に対し、後半サントリーは、アライン、藤中(謙)、小野寺の怒涛の攻撃でこのセットも25-21で取り勝利した。				
試合番号	203	試合会場	香陵アリーナ (沼津市総合体育館)	観客数	2,315
開始時間	14:00	終了時間	16:02	試合時間	02:02
主審	原 啓之	副審	上總 向貴		
<b>東レアローズ</b>	通算 10勝 11敗 ポイント: 27	<b>パナソニックパンサーズ</b>	通算 18勝 1敗 ポイント: 53		
<b>監督コメント</b> 第1、2セットとサイドアウト率を上げられず点差をつけられてしまいましたが、ブロックとレシーブの部分は機能することができたと思います。第3セット以降はサイドアウト率を上げることができたので競る試合展開となりました。セット終盤で崩れてしまった部分があるので、明日は修正できるように準備したいと思います。本日は、会場をたくさん埋めていただきありがとうございます。	1	18 第1セット	25	3	<b>監督コメント</b> どちらも素晴らしい試合をしたと思います。第1、2セット私たちが良かったのですが、第3セットから東レさんがより良いプレーをしたと思います。私たちにしっかりとプレッシャーを与えてきて最後までどなるかわからなかったですが、勝てたことがよりよろしく思います。明日も大事な試合があるので、応援よろしくお願いたします。
		18 第2セット	25		
		25 第3セット	21		
		21 第4セット	25		
		第5セット			
<b>要約レポート</b>	ファイナル進出を目指して勝利を掴みたい東レアローズが現在首位を独走中のパナソニックパンサーズをホームに迎えての一戦。第1セット、序盤からパナソニック・ジェスキーが多彩なスパイク攻撃で得点し、リードを奪う。東レはバダルや高橋の攻撃で一矢報いようとするも、パナソニックは手強いディグから西田、大塚の攻撃へと繋ぎ、このセットを先取した。第2セット、東レは難波がクイック攻撃とブロックで連続得点して試合の流れを掴みかけるが、白熱したラリーを制したパナソニックが徐々に点差を広げて14-7となる。パナソニックは西田、ジェスキーの鋭いクロススパイクが効果的に決まり、そのままリードをキープ。終盤、交代でコートに入った東レ西本が連続ブロック得点で追撃の勢いを作るが、最後はパナソニック山内がブロックポイントを決め、このセットを連取した。第3セット、東レは西本のブロック、バダルの連続サービスエースでリードすると、富田もスパイク、サービスエースを決めて一步リードを奪う。中盤、パナソニックはメンバーチェンジで清水、新を投入し、じわじわと追い上げるが、東レは西本、富田、高橋のブロックが要所で決まり、リベロ武田の好サーブレシーブから高橋がクイック攻撃を決めて、このセットを奪い返した。第4セット、東レ小澤が攻守で得点に貢献すると、パナソニック山内が連続得点し、西川もクイック攻撃を決め、終盤まで接戦の展開。パナソニックは西田のスパイクで一步リードを奪い、大塚、西川もスパイクを決めて得点すると、このセットを奪い勝利を取った。				
試合番号	204	試合会場	エントリオ (豊田合成記念体育館)	観客数	1,653
開始時間	13:05	終了時間	15:05	試合時間	02:00
主審	中山 健	副審	来川 知裕		
<b>ウルフドッグス名古屋</b>	通算 15勝 6敗 ポイント: 45	<b>日本製鉄堺プレイザーズ</b>	通算 13勝 8敗 ポイント: 38		
<b>監督コメント</b> 約1か月の間、アウェイの期間が続いていましたが、ここ豊田合成記念体育館「エントリオ」に帰って来ると、会場のファンの皆様の前でプレーできることが、どれだけ素晴らしいか、改めて感じるようになりました。試合はいつも誰か1人によるものではなく、メンバー1人1人の貢献によって生み出される結果だと思います。相手チームからのプレッシャーの中で、こうして最後までチーム全員で闘い抜けたことは、我々ウルフドッグス名古屋を最上級に育ててくださった皆様のおかげです。明日もたくさん応援ありがとうございます。明日も引き続き熱い応援、宜しくお願いします。	3	19 第1セット	25	1	<b>監督コメント</b> 本日は特に重要な試合と考え、十分に準備して臨みました。ゲームの入りは非常に良かったが、第2セット以降、相手の高い修正力にこちらが対応しきれず敗戦となってしまいました。ブロックとサーブを修正し、明日に向けてまた万全の準備をして臨みます。本日もたくさんの応援ありがとうございます。明日も引き続き熱い応援、宜しくお願いします。
		25 第2セット	19		
		25 第3セット	20		
		25 第4セット	17		
		第5セット			
<b>要約レポート</b>	互いに4連勝中で好調の3位のウルフドッグス名古屋と、5位の日本製鉄堺プレイザーズの一戦。第1セット、中盤から日鉄堺BZがバーノンのスパイクを中心にリードすると、高野のブロックや渡邊のサービスエースで最大6点差までリードを広げる。WD名古屋も山崎のサービスエースで勢いに乗り追いつくが、日鉄堺BZが逃げ切りこのセットを奪う。第2セットは、序盤はWD名古屋が傳田のブロックやクイックを中心に4連続で得点し勢いに乗る。日鉄堺BZはバーノンのスパイクで得点を重ねるが、中盤、WD名古屋がクレクのブロックや永露のツアーアタックで21-15と点差を広げ、そのままWD名古屋がセットを取り返した。第3セットは序盤、WD名古屋が粘り強いラリーからクレクがブロックを決め、主導権を握る。中盤から終盤までは、サイドアウトを繰り返す展開となるが、点差を守り切ったWD名古屋が、山崎のブロックでセットを連取する。第4セット序盤、WD名古屋は高野の得点から勢いに乗り、3連続で得点する。後のない日鉄堺BZは、バーノンや輪野のスパイクで見せるも、中盤、WD名古屋は傳田のブロックや山崎のサービスエースで勢いに乗り21-15と点差を広げる。山崎はさらにこのセット3本目のサービスエースを決め、マッチポイントを迎えると、最後はクレクのスパイクでWD名古屋が勝利した。				

試合番号 : 205		試合会場 : 水島緑地福田公園体育館				観客数 : 1,068								
開始時間 : 13:00		終了時間 : 15:02		試合時間 : 02:02		主審 : 千代延 靖夫		副審 : 国頭 亮太						
JTサンダース広島		通算	14 勝	7 敗	24	第1セット	26	ジェイテクトSTINGS						
			ポイント : 42		3	25	第2セット	21	1					
<p>第2セット以降アタック、ディフェンスの質が非常に高く、勝ち切ることができた。出場した全員が素晴らしいパフォーマンスを発揮したと思う。</p> <p>明日の試合に向けては、サーブ、ブロックの質を上げていきたい。ファンの皆様、ご声援ありがとうございました。</p>				25		第3セット	16	<p>まずはJT広島の素晴らしいプレーを讃えたいと思います。気持ちを切替えて明日の試合に臨みたいと思います。本日も多くの声援ありがとうございました。明日もたくさんの応援よろしくお願いたします。</p>						
				25		第4セット	16							
										第5セット				
<p>2年ぶりとなる岡山でのJTサンダース広島ホームゲームにジェイテクトSTINGSを迎えての一戦。第1セット、JT広島は坂下、江、ジェイテクトはウルナウト、都築を中心にポイントを重ねる。中盤、ジェイテクトはウルナウトが緩急織り交ぜた攻撃でポイントを重ね、リードする。終盤、JT広島は江の高い打点からのスパイクで追いつくが、ジェイテクトは都築、素のスパイクで粘るJT広島を突き放し、セットを先取した。第2セット、JT広島はラッセル、三輪、ジェイテクトは饒、ウルナウト、村山を中心に互いに得点を奪い合う。中盤、JT広島はラッセルの連続得点でリードすると、金子のサービスエースでリードを広げ、井上(慎)、坂下ら攻撃陣が躍動しセットを奪い返す。第3セット、JT広島はラッセル、江、ジェイテクトはウルナウト、都築、饒の攻撃でポイントを重ねる。中盤、JT広島はラッセル、坂下の攻撃で徐々にリードを奪うと、金子の効果的なサーブで相手を揺さぶり、ジェイテクトを突き放す。勢いに乗るJT広島は、井上(慎)がスパイク、ブロックに活躍しセットを連取する。第4セット、JT広島は江、ラッセル、三輪がポイントを取るとジェイテクトはウルナウト、高橋(慶)が得点し一進一退の展開となる。中盤、JT広島は坂下のスパイクやラッセルのサービスエースでリードするが、ジェイテクトも藤原、饒の攻撃で応戦する。JT広島は井上(慎)の連続ブロックや三輪のサービスエースでジェイテクトを突き放し、最後は江が強烈なスパイクを決め、勝利した。</p>														

試合番号 :		試合会場 :				観客数 :				
開始時間 :		終了時間 :		試合時間 :		主審 :		副審 :		
		通算	- 勝	- 敗		第1セット		通算	- 勝	- 敗
			ポイント :						ポイント :	
監督コメント						第2セット		監督コメント		
						第3セット				
						第4セット				
						第5セット				
要約レポート										

試合番号 :		試合会場 :				観客数 :				
開始時間 :		終了時間 :		試合時間 :		主審 :		副審 :		
		通算	- 勝	- 敗		第1セット		通算	- 勝	- 敗
			ポイント :						ポイント :	
監督コメント						第2セット		監督コメント		
						第3セット				
						第4セット				
						第5セット				
要約レポート										

試合番号 :		試合会場 :				観客数 :				
開始時間 :		終了時間 :		試合時間 :		主審 :		副審 :		
		通算	- 勝	- 敗		第1セット		通算	- 勝	- 敗
			ポイント :						ポイント :	
監督コメント						第2セット		監督コメント		
						第3セット				
						第4セット				
						第5セット				
要約レポート										